

アルコール・薬物についての支援者向け 月末勉強会のご案内

アルコール・薬物問題は、支援者が病気について正しく理解し、回復をイメージしながら本人に関わり続けることが必要となります。しかし、本人は支援につながりにくく、その病気の特徴から、支援者が対応に難しさを感じることも少なくありません。また、苦勞して本人を説得し、やっと医療や相談につながっても、いつの間にか元の状態に戻ってしまうことも多く、行き詰まりを感じる支援者もいらっしゃるのではないのでしょうか。

仙台市精神保健福祉総合センターでは、東北会病院の奥平先生を講師として、アルコール・薬物問題についての月末勉強会を行っています。私たち支援者自身が孤立したり疲弊したりせずに、アルコール・薬物問題にかかわり続けたいけるよう、皆さんと一緒に勉強しませんか？ぜひ奮ってご参加ください。

勉強したい内容や検討したい事例がありましたら、担当までお気軽にご相談ください。皆さんのご意見を取り入れながら、アルコール・薬物問題についての学びの場として柔軟に運営してまいります。

場所：仙台市福祉プラザ 10 階 研修室

時間：15:50～17:00

* 15:30 まで家族ミーティングをおこなっています。終了しましたらご入室ください。



新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、参加人数を調整させていただく場合がございます。お手数をおかけしますが、参加ご希望の方は下記の担当までお電話でお申し込みください。

開催日	内容	講師	場所
令和2年 7月30日	アデイクシオンとは ★アルコール・薬物問題を中心に	奥平先生	第2研修室
8月27日	有効な早期介入のために ★S-BIRTS(※)の理論と活用	奥平先生	第4研修室
9月24日	アルコール依存からの回復とは ★自助グループ・回復施設の紹介 当事者からのメッセージ	奥平先生 当事者	第2研修室
10月29日	アデイクシオンと関連疾患 ★アルコール・薬物が起こす症状や病気	奥平先生	第4研修室
11月26日	薬物依存からの回復とは ★自助グループ・回復施設の紹介 当事者からのメッセージ	奥平先生 当事者	第2研修室
12月24日	アデイクシオン関連問題 ★自殺・うつとアルコール・薬物	奥平先生	第4研修室
令和3年 1月28日	家族の回復とは ★家族からのメッセージ	奥平先生 ご家族	第2研修室
2月25日	アデイクシオンの心理と治療 ★なぜ「やめられない」?	奥平先生	第4研修室

※S-BIRTS(エスバーツ)とは、アルコール問題のスクリーニング、介入、適切な紹介、連携を効果的に行う枠組みのことです。

問合せ：仙台市精神保健福祉総合センター (はあとぼーと仙台)

平泉・寺澤 TEL: 265-2191 (内線 725-6422)